

ご当地てまり展示

展示協力：
一般社団法人日本てまりの会

紀州てまり趣味の会 竹内マツ子
紀州てまり工房 さゆ紀 宮脇俊美
和歌山県東京事務所

尾張てまり 田村小夜子
伝承工芸愛知川びん細工手まり保存会
滋賀県東京本部

装飾協力：
はれてまり工房
(敬称略)

○紀州てまり（和歌山県）

「紀州てまり」は、殿中で女官たちが姫君のために作り始めたのが起こりといわれています。「いつまでも丸く美しく納まるように」と嫁入り道具や、お祝い事でのプレゼントとしても愛されています。展示しているてまりは中に鈴が入っており、柔らかい音がコロコロとなります。



○尾張てまり（愛知県）

昔ながらの手法で作られている「尾張てまり」は、手触りが柔らかく、伝統工芸品の味わいを感じることができます。

○愛知川（えちがわ）びん細工手まり（滋賀県）

「びん細工手まり」は、フラスコ型のガラスびんに大きな手まりを封じこめた不思議な工芸品。その起源は謎に包まれています。「丸く、中が良く（仲良く）見える」ことから、家庭円満の願いがこめられた縁起物として、結婚や新築等の祝いに用いられています。

